



2007年度中間決算概要 及び 2007年度業績予想

三井化学株式会社

2007年11月9日

目次

1. 2007年度中間決算概要		2. 2007年度業績予想	
1) 新規稼働設備等トピックス	… 1	1) 新規稼働設備等トピックス	…12
2) 連結対象会社数	… 2	2) 連結業績予想の概要	…13
3) 連結決算の概要	… 3	3) セグメントの組替状況 (06年度売上高)	…14
4) セグメントの組替状況 (06年度中間期売上高)	… 4	4) セグメントの組替状況 (06年度営業利益)	…15
5) セグメントの組替状況 (06年度中間期営業利益)	… 5	5) セグメント別売上高の予想 (増減分析)	…16
6) セグメント別売上高の内訳 (増減分析)	… 6	6) セグメント別営業利益の予想 (増減分析)	…17
7) セグメント別営業利益の内訳 (増減分析)	… 7	7) 連結特別損益の予想	…18
8) 所在地別セグメント情報	… 8	8) 連結キャッシュ・フロー計算書の予想 (比較表)	…19
9) 連結特別損益の内訳	… 9	9) 連結経営データ	…20
10) 連結貸借対照表 (比較表)	…10		
11) 連結キャッシュ・フロー計算書 (比較表)	…11	3. 補助資料	
		1) 主要製品価格の状況	…21
		2) 連結D/Eレシオの状況	…22
		3) ナフサと為替の状況	…23
		4) 主要関係会社の状況	…24
		5) 資源投入計画の状況	…25

1. 2007年度中間決算

1) 新規稼働設備等トピックス

プロジェクト名	生産能力	ロケーション	時期
◆機能性材料分野			
1) 三共アグロ 当社100%子会社として営業開始			07年4月
2) トナー樹脂事業買収(積水化学より)			07年4月
3) MDI増強決定(完工09年6月) (錦湖三井化学)	65千トン/年 (65千T→130千T)	韓国	07年4月
4) NF3増強営業運転開始	400トン/年 (1,300T→1,700T)	下関	07年8月
◆石化・基礎化分野			
5) PPコンパウンド増強営業運転開始 (ACP、GSC、MCZ)	63千トン/年 (237千T→300千T)	北米、タイ、 中国	07年5月
6) GE・長瀬産業との合併解消合意 日本ジーイープラスチック、ジェムピーシー			07年6月
7) フェノール増強営業運転開始 MPS:三井・フェノールズ・シンガポール	50千トン/年 (250千T→300千T)	シンガポール	07年8月
8) PPコンパウンド新会社設立(09年4月営業運転開始) Mitsui Prime Advanced Composites India PVT LTD	15千トン/年	インド	07年9月

2) 連結対象会社数

(単位:社)

項目	06年度 中間期	06年度 決算 (a)	07年度 中間期 (b)	増減 (b) - (a)
連結子会社	73	70	66	△4
持分法子会社	15	12	10	△2
計	88	82	76	△6
持分法関連会社	40	35	32	△3
連結会社計	128	117	108	△9

3) 連結決算の概要

(単位:億円)

摘 要	06年度 中間期	07年度 中間期	増 減	増減率
売 上 高	8,340	8,816	476	6%
営 業 利 益	335	427	92	27%
(持分法投資損益)	(34)	(31)	(△3)	—
経 常 利 益	367	405	38	10%
特 別 損 益	△63	△80	△17	—
中 間 純 利 益	203	202	△1	△0%
1 株 当 た り 中 間 純 利 益 (円 / 株)	25.67	26.13	0.46	—
為替レート(円/\$)	115	119	4	
国産標準ナフサ(円/KL)	51,450	58,750	7,300	
中 間 配 当	4円/株	6円/株	2円/株	—
摘 要	07年3月末	07年9月末	増 減	増減率
有 利 子 負 債	4,983	4,878	△105	△2%
D / E レ シ オ	0.99	0.93	△0.06	—

4) セグメントの組替状況(06年度中間期売上高)



旧セグメント	06年度 中間期	新セグメント	06年度 中間期	内訳
機能化学品	1,042	機能材料	2,383	電子情報材、機能加工品、 機能樹脂、東セロ、他
機能樹脂	1,520	先端化学品	465	精密化学品、農業化学品、他
基礎化学品	2,763	基礎化学品	5,188	基礎化学品、石油化学、他
石油化学	2,812	その他の	304	
その他の	203			
合計	8,340	合計	8,340	

当中間期より事業区分を、従来の機能化学品、機能樹脂、基礎化学品、石油化学及びその他のセグメントから、機能材料、先端化学品、基礎化学品及びその他のセグメントに変更しております。

従来の機能化学品セグメントのうち、精密化学品事業、農業化学品事業その他を先端化学品セグメントとし、それ以外の機能化学品セグメント及び機能樹脂セグメントを主に機能材料セグメントとしております。

また、従来の基礎化学品セグメント及び石油化学セグメントを主に基礎化学品セグメントとしております。

5) セグメントの組替状況(06年度中間期営業利益)

(単位:億円)

旧セグメント	06年度 中間期
機能化学品	59
機能樹脂	61
基礎化学品	43
石油化学	175
その他	△3
合計	335



新セグメント	06年度 中間期
機能材料	82
先端化学品	48
基礎化学品	198
その他	7
合計	335

6) セグメント別売上高の内訳(増減分析)

(単位: 億円)

セグメント	06年度 中間期	07年度 中間期	増減	増減内訳			
				数量差	内訳	価格差	内訳
機能材料	2,383	2,467	84	△76	PDPフィルター	160	TDI
先端化学品	465	582	117	118	三共アグロ	△1	
基礎化学品	5,188	5,511	323	△219	オレフィン、PP、 PE、PTA	542	PP、PE、PH、 BPA、PTA
その他	304	256	△48	△48		0	
合計	8,340	8,816	476	△225		701	

7) セグメント別営業利益の内訳(増減分析)

(単位:億円)

セグメント	06年度 中間期	07年度 中間期	増 減	増減内訳			
				数量差	数量差内訳	交易条件	固定費他
機能材料	82	190	108	9	エラストマー	110	△11
先端化学品	48	50	2	15	HQ、RS レンズモノマー	△15	2
基礎化学品	198	196	△2	△29	PP、PE、PTA	23	4
その他	7	△9	△16	△5		0	△11
合 計	335	427	92	△10		118	△16

8) 所在地別セグメント情報

売上高

(単位:億円)

セグメント	06年度中間期		07年度中間期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
日本	6,954	83%	7,239	82%	285	4%
アジア	891	11%	1,047	12%	156	18%
その他	495	6%	530	6%	35	7%
合計	8,340	100%	8,816	100%	476	6%

営業利益

セグメント	06年度中間期		07年度中間期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
日本	274	82%	374	88%	100	36%
アジア	38	11%	35	8%	△3	△8%
その他	23	7%	18	4%	△5	△22%
合計	335	100%	427	100%	92	27%

9) 連結特別損益の内訳

(単位:億円)

摘 要	06年度 中間期	07年度 中間期	増 減	備 考
特別利益(A)				
資産売却益等	7	*1 18	11	*1 社宅売却益等
持分変動利益	9	0	△9	
特別利益計	16	18	2	
特別損失(B)				
固定資産整理・売却損	23	19	△4	*2 三井東圧肥料等
関連事業損失等	*2 34	*3 31	△3	*3 ジェムピーシー等
その他	*4 22	*5 48	26	*4 子会社会計処理変更等
特別損失計	79	98	19	*5 環境対策費用等
特別損益(A-B)	△63	△80	△17	

10) 連結貸借対照表(比較表)

(単位:億円)

摘要	07年3月	07年9月	増減	摘要	07年3月	07年9月	増減
流動資産	(7,332)	(7,332)	(0)	負債	(9,279)	(9,199)	(Δ80)
現預金等	404	466	62	買掛債務	2,449	2,472	23
売掛債権	3,467	3,451	Δ16	有利子負債	4,983	4,878	Δ105
棚卸資産	2,571	2,567	Δ4	その他負債	1,847	1,849	2
その他流動資産	890	848	Δ42	純資産	(5,703)	(5,894)	(191)
固定資産	(7,650)	(7,761)	(111)	資本金	1,032	1,032	0
有形固定資産	5,423	5,607	184	資本剰余金	693	693	0
無形固定資産	274	247	Δ27	利益剰余金	3,117	3,272	155
投資等	1,953	1,907	Δ46	自己株式	Δ183	Δ189	Δ6
合計	14,982	15,093	111	評価・換算差額等	386	421	35
				少数株主持分	658	665	7
				合計	14,982	15,093	111
				保証債務	150	135	Δ15

11) 連結キャッシュ・フロー計算書(比較表)

(単位:億円)

摘 要	06年度 中間期	07年度 中間期	増 減
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー (a)	491	634	143
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー (b)	△576	△341	235
フリーキャッシュ・フロー (a+b)	△85	293	378
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	85	△233	△318
IV. その他	6	2	△4
現預金等増減	6	62	56

2. 2007年度業績予想

**本資料の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでおります。
従いまして、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。
業績予想の前提条件その他関連する事項については参考資料をご参照下さい。**

1) 新規稼動設備等トピックス

プロジェクト名	生産能力	ロケーション	時期
◆機能性材料分野			
1) 農薬子会社の統合(三共アグロ・三井化学クロップライフ)			07年10月
2) EPT増設完工	75千トン/年 (45千T→120千T)	市原	07年10月
3) 衛材用不織布設備増強営業運転開始 MHM:三井・ハイジーン・マテリアル	16千トン/年 (14千T→30千T)	タイ	07年12月
4) アペル新プラント完工 (既存プラントは、岩国大竹工場の3,400Tプラント)	3千トン/年	大阪	08年1月
5) タフマー増設着工 MELS:三井・エラストマーズ・シンガポール	100千トン/年 (100千T→200千T)	シンガポール	08年3月
◆石化・基礎化分野			
6) 高効率プロピレン生産システム着工 (実証試験開始09年央)	150千トン/年	市原	07年度

2) 連結業績予想の概要

(単位:億円)

摘 要	06年度 決算	07年度 予想	増 減	増減率
売 上 高	16,881	18,000	1,119	7%
営 業 利 益	917	900	△17	△2%
(持 分 法 投 資 損 益)	(60)	(60)	(0)	—
経 常 利 益	955	870	△85	△9%
特 別 損 益	△110	△50	60	—
当 期 純 利 益	523	430	△93	△18%
1 株 当 た り 当 期 純 利 益 (円 / 株)	66.68	55.77	△10.91	—
為替レート(円/\$)	117	117	0	
国産標準ナフサ(円/KL)	49,950	60,380	10,430	
年 間 配 当	10円/株	12円/株	2円/株	—

3) セグメントの組替状況(06年度売上高)

(単位:億円)

旧セグメント	06年度 決算	⇒	新セグメント	06年度 決算	内訳
機能化学品	2,140		機能材料	4,963	電子情報材、機能加工品、 機能樹脂、東セロ、他
機能樹脂	3,173		先端化学品	939	精密化学品、農業化学品、他
基礎化学品	5,535		基礎化学品	10,378	基礎化学品、石油化学、他
石油化学	5,599		その他	601	
その他	434				
合計	16,881		合計	16,881	

4) セグメントの組替状況(06年度営業利益)

(単位:億円)

旧セグメント	06年度 決算
機能化学品	135
機能樹脂	222
基礎化学品	110
石油化学	454
その他	△4
合計	917



新セグメント	06年度 決算
機能材料	259
先端化学品	117
基礎化学品	531
その他	10
合計	917

5) セグメント別売上高の予想(増減分析)

(単位:億円)

セグメント	06年度 決算	07年度 予想	増減	増減内訳			
				数量差	内訳	価格差	内訳
機能材料	4,963	5,100	137	△106	PDPフィルター	243	TDI
先端化学品	939	1,200	261	261	三共アグロ	0	
基礎化学品	10,378	11,200	822	△199	オレフィン、PP、PE、PTA	1,021	PP、PE、PH、BPA、PTA
その他	601	500	△101	△101		0	
合計	16,881	18,000	1,119	△145		1,264	

6) セグメント別営業利益の予想(増減分析)

(単位:億円)

セグメント	06年度 決算	07年度 予想	増 減	増減内訳			
				数量差	数量差内訳	交易条件	固定費他
機能材料	259	380	121	37	エラストマー	103	△19
先端化学品	117	120	3	38	HQ、RS レンズモノマー	△22	△13
基礎化学品	531	430	△101	△16	PP、PE、PTA	△65	△20
その他	10	△30	△40	△4		0	△36
合 計	917	900	△17	55		16	△88

7) 連結特別損益の予想

(単位:億円)

摘 要	06年度 決算	07年度 予想	増 減	備 考
特別利益(A)				
資産売却益等	19	60	41	
持分変動利益	31	0	△31	
特別利益計	50	60	10	
特別損失(B)				
固定資産整理・売却損	60	25	△35	
固定資産減損損失	13	0	△13	
関連事業損失等	56	35	△21	
その他	31	50	19	
特別損失計	160	110	△50	
特別損益(A-B)	△110	△50	60	

8) 連結キャッシュ・フロー計算書の予想(比較表)

(単位:億円)

摘 要	06年度 決算	07年度 予想	増 減
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー (a)	1,005	1,300	295
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー (b)	△1,336	△1,200	136
フリーキャッシュ・フロー (a+b)	△331	100	431
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	412	△100	△512
IV. その他	11	0	△11
現預金等増減	92	0	△92

9) 連結経営データ

項 目		06年度決算		07年度予想	
		中間期	通期	中間期	通期
為 替 レ ー ト	円/\$	115	117	119	117
国産標準ナフサ価格	円/KL	51,450	49,950	58,750	60,380
研 究 開 発 費	億 円	178	369	201	440
減 価 償 却 費	億 円	345	702	346	720
設 備 投 資 額	億 円	419	727	398	1,050
金 融 収 支	億 円	△26	△54	△26	△80
期末有利子負債残高	億 円	4,397	4,983	4,878	5,000
期 末 従 業 員 数	人	12,561	12,511	12,956	13,000

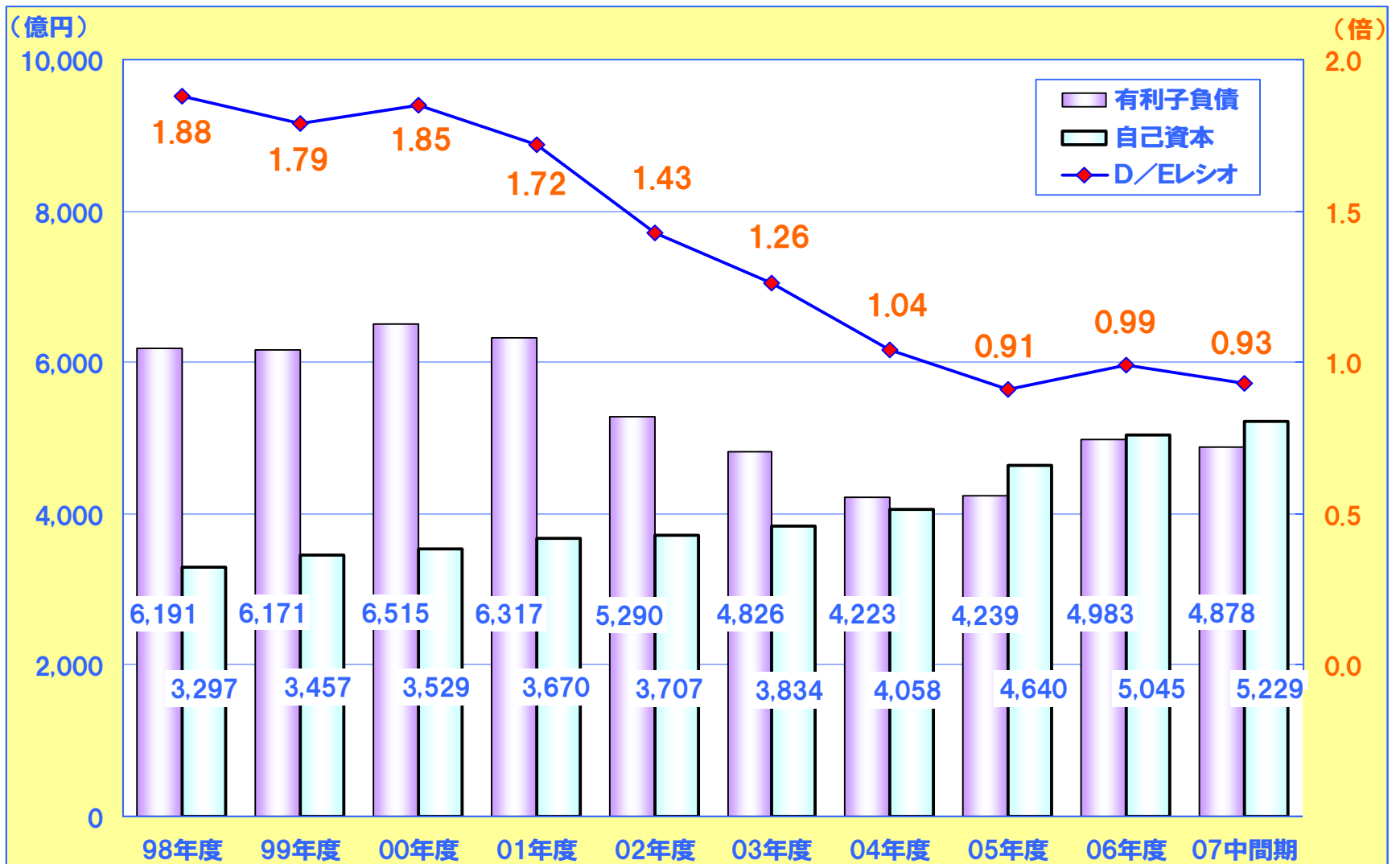
3. 補助資料

1) 主要製品価格の状況

(PE、PP、PH、BPA: 価格改定幅と原料ベース、PTA、TDI: アジア市況)

年月	2005年			2006年				2007年		
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月
国産 ナフサ (円/KL)	36,900	39,100	47,300	46,100	48,800	54,100	48,100	48,800	57,800	59,700
PE (円/KG)	+10円強	→	+20~25円	→	→	+12円程度	+10円程度	△10円程度	+13円程度	+13円程度
(HN)	36,000		45,000			約50,000	約55,000	約50,000	約56,000	約62,000
PP (円/KG)	+10円強	→	+20~25円	→	→	+12円程度	+10円程度	△10円程度	+13円程度	+13円程度
(HN)	36,000		45,000			約50,000	約55,000	約50,000	約56,000	約62,000
PH (円/KG)	+28~35円	ACP-BZ リンク	→	→	→	+10円/KG フォーミュラ幅 改訂	→	→	→	→
BZ(ACP) (\$/T)	先決・月極 \$835 リンク	\$815	\$710	\$735	\$820	\$925	\$900	\$985	\$1,075	\$1,010
BPA (円/KG)	+25~30円					+25円		+15円	+22円	
	BZ・BPA市況をベースに都度交渉									
BPA アジア	\$1,900	\$1,700	\$1,600	\$1,450	\$1,450	\$1,500	\$1,700	\$1,850	\$2,000	\$2,000
PTA (\$/T)	\$860	\$880	\$890	\$880	\$915	\$1,030	\$880	\$860	+\$70	△\$30
(PX)	\$925	\$915	\$1,010	\$1,010	\$1,070	\$1,320	\$1,160	\$1,110	+\$120	△\$60
※ 前Q比の変動幅										
TDI (\$/T)	\$1,900	\$1,900	\$2,300	\$2,500	\$2,500	\$2,500	\$3,100	\$3,500	\$3,500	\$3,600

2) 連結D/Eレシオの状況



3) ナフサと為替の状況

項 目		05年度 年間	06年度			07年度		
			上/06 決算	下/06 決算	年 間	上/07 決算	下/07 予想	年 間
国産標準ナフサ	円/KL	42,350	51,450	48,450	49,950	58,750	62,000	60,380
ナフサ購入量	千KL	5,400	2,700	3,000	5,700	2,400	3,000	5,400

平均為替	円/\$	113	115	119	117	119	115	117
------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

07年度 影響額	ナフサ 為替	下07購入量が約3,000千KLの為、ナフサ1,000円に対し30億円の影響が見込まれる 購入ナフサの\$建価格が高騰しており円高は利益増(1円円高=1.8億円の増益)						
-------------	-----------	---	--	--	--	--	--	--

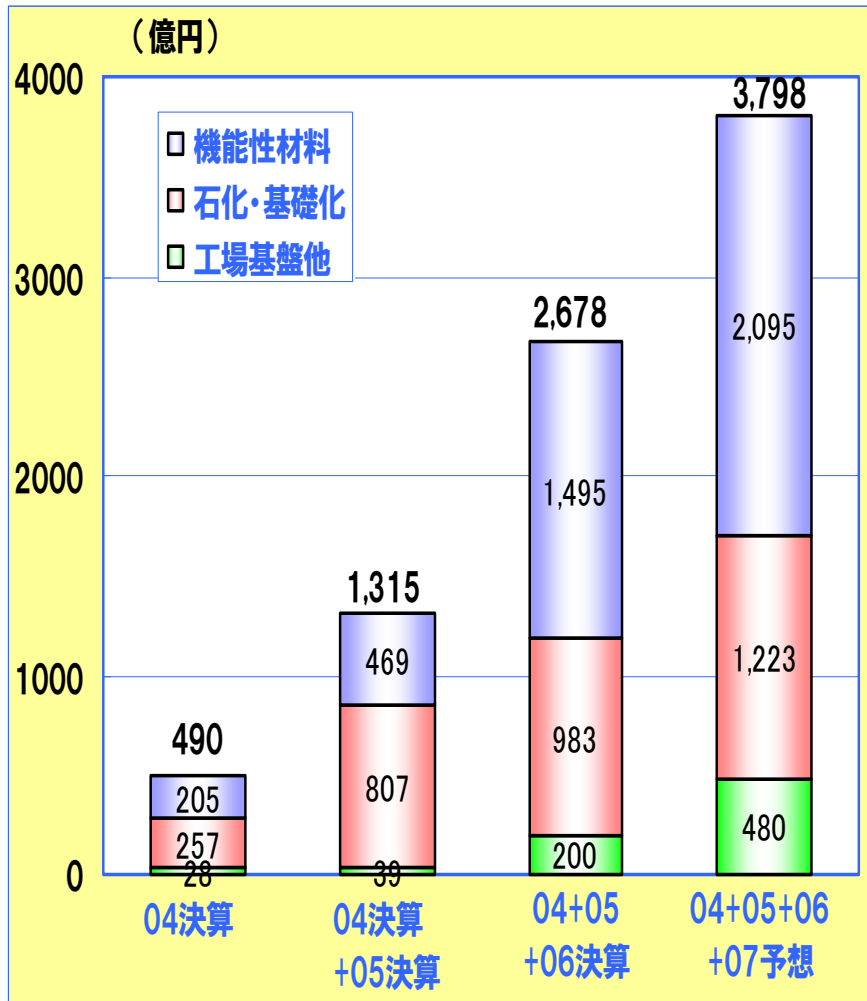
4) 主要関係会社の状況

項 目	資本金	当社シェア	売上規模	営業利益	
				07年度中間期	07年度予想
連結子会社	億円	%	億円		
三井化学ポリウレタン	200	100.0	1,550	黒字	↑
プライムポリマー	200	65.0	3,600	黒字	↓
大阪石油化学	50	100.0	1,500	黒字	↓
三井化学エンジニアリング	4	100.0	550	黒字	→
三井化学ファブロ	4	100.0	200	黒字	→
MCI-A (含子会社)	72百万US\$	100.0	850	黒字	↑
サイアム三井PTA	28億BT	50.02	1,500	赤字	↓
三井フェノールズシンガポール	120百万US\$	95.0	700	黒字	↑
三井エラストマーズシンガポール	52百万US\$	100.0	250	黒字	↑
持分法適用会社					
三井・デュポンポリケミカル	65	50.0	400	黒字	→
アモコ三井PTAインドネシア	160百万US\$	45.0	500	赤字	→

営業利益: →は対06年度実績5億円未満の増減

5) 資源投入計画の状況

投融资



研究開発費

